

なごむ 和

【作品介绍】

「フラワーアレンジドリーム」



あじさいの会



はなみずき通り

あじさいの会

こんにちは。絵手紙サークルの「あじさいの会」です。2001年の6月に発足しました。

第二金曜日午前10時から正午まで活動しております。

内容は、年賀状、暑中見舞、クリスマスカードはもちろん、桃の節句などの年中行事等、毎月異なるテーマで絵手紙を描きます。季節の花、旬の食べ物も格好の画材です。

基本の筆記具は筆です。筆につける墨は、ゆったりと磨ります。心が落ち着くこの時間が好きな人も多いです。

無心となって絵手紙を描いた後は全員で合評します。合評では、講師からのアドバイスや皆の意見が参考になり、様々な絵手紙の構図、色、言葉から学ぶことも多いです。又、エピソードトークが楽しく笑い声が響きます。

絵手紙は家族や友人に送る他、大泉吉田郵便局と、邑楽町の洗車場に展示して頂いています。

描いて楽しく、送って喜ばれ、もらうと嬉しい絵手紙。和気あいあいとした絵手紙の友を作りませんか？興味のある方は、見学にいらしてください。

あなたの故郷(ふるさと)はどこですか？

日本全国ふるさと発見!! 富山県高岡市①

◆大泉町にはいつごろ

来られましたか？

令和4年7月です。

◆ふるさと自慢

高岡市は、富山県の西側にあり、人口約16万人の富山県で2番目に大きい都市です。新幹線の駅である「新高岡駅」があり、新幹線を使えば富山市にも隣の石川県の金沢市にも約10分程度で行けます。(在来線でも30分〜40分程度)。

古くは、加賀藩の前田利家の長男である前田利長が築いた高岡城の城下町として発展し、商業都市として発展しました。伝統工芸には高岡銅器があり、鋳物の生産が盛んです。ちなみに小学校などにある二宮金次郎の銅像やお寺にある釣鐘など、全国にある銅器の9割以上が高

岡市で作られています。

また、日本三大大仏の1つである高岡大仏(諸説あり)があります。1221年に建立され高岡大火などで2回焼失していますが、火に強い大仏を望む声が高まり、高岡銅器の職人の協力のもと現在の大仏が完成しています。鎌倉の大仏よりもイケメンという噂も・・・。

高岡市には2つの国宝があります。1つ目は瑞龍寺ずいりゅうじです。こちらは、先述した前田利長の菩提寺として、1613年から現在の場所にあり、歴史の深い建物になっています。

2つ目は勝興寺しょうこうじです。勝興寺は、蓮如上人れんじょうにんが1471年、越中布教拠点として開かれ、越中一向一揆の旗頭として活躍。二度の移転を経た後、1584年

に佐々成政ささなるまさちかが古国府城ふるこくふじょうの土地を一向一揆に寄進した場所にあるのが、現在の勝興寺です。どちらも歴史のある国宝です。

◆特産品

カニ、ぶり、白エビ、ホタルイカ、ますの寿司、かぶら寿司、富山ブラックラーメン、高岡大仏コロッケなどがあります。

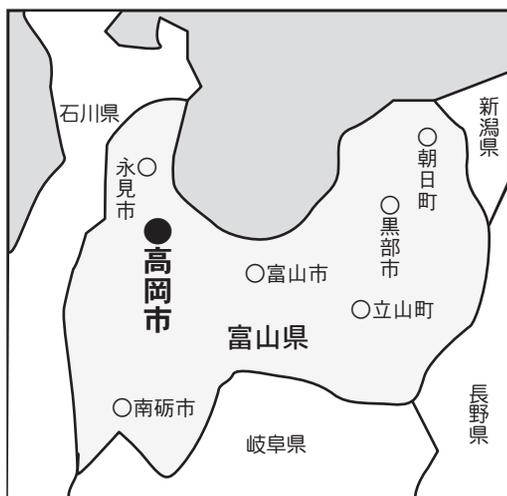
〈K・A〉



高岡市の概要

- 面積 209.58 km²
- 人口 162,672人
(令和6年12月末日現在)
- 市の木 つまま(タブノキ)
- 市の花 かたかご(カタクリ)
- 市の花木 さくら

参考: 高岡市ホームページ



わたしと
えいご



南小3年
青木ゆいな

わたしは、えいごを習っています。どうしてえいごを始めたのかというと、えいごが話せる、かつこいと思っただからです。さいしよは、先生がなにを言っているのが分からなかったけれど、先生との一对一のレッスンを金曜日に15分だけ受けて、みんなが、もうすでに終わっていたページを、すすめていくこ

すよつとい話

久しぶりに百人一首（小倉百人一首）の歌集を開いてみた。百人一首とは、百人の歌人がよんだ短歌の中から、一人について一首を選んだものです。昔からさまざまな人たちが選んだ百人一首は数多く、その中で人々に親しまれ普及しているのが小倉百人一首といわれるものです。小倉山（京都）に別荘があった鎌倉時代初期の代表歌人「藤原定家」が選り出した百人一首と

とによって、だんだん言っていることが、分かってきました。習ったいろいろなえいごを、パパやママ、じいじやばあばに話して、わかってもうえたことが、うれしかったです。わたしが、もっと大きくなったら、外国に行って、いろいろな人と、えいごで楽しく、いっぱいおしゃべりしてみたいです。たとえは、おいしい食べものや、楽しく遊べる場所などを聞いてみたり、えいごでじこしようかいをして、友だちをたくさんつくりたいです。これから、えいごをたくさんおぼえられるようにがんばります。

いう意味です。さて、前置きが長くなりましたが、歌集の中に、昨年大河ドラマを賑わした歌人の歌が目にとまったので、二首紹介します。

★めぐりあひて 見しやそれとも

わかぬ間に 雲がくれにし
夜半の月かな 紫式部

★夜をこめて 鳥のそらねは

はかるとも よに逢坂の
関はゆるさじ 清少納言

残念ながら、藤原道長の歌は入っていない。



●王朝貴族のおまじない

(繁田信一)

●70歳からの老けない生き方

(和田秀樹)

●ひよんな偉人ランキング

― たまげた日本史

(真山知幸)

高校生の頃、百首を暗記しお正月には、かるたとりで遊びました。時は過ぎてその仲間のひとり、こう言いました。「母は私のことは忘れても、かるたの札はとれるのよ」笑い話もいまではちよっぴりせつない。

(H・K)

〈参考〉

愛と美の歌集「小倉百人一首」

飛野 里美 著



●関東のおいしい

道の駅&SA・PA

●医者が飲むやせみそ汁

肝臓から脂肪を一掃!

(栗原 毅)

●暮らしの小ワザ77

知れば、ずくっと役立つ!

(フボライフ研究会)

●二十四節気を愉しむ

季節の保存食

(山田奈美)

●彼女が探偵でなければ

(逸木 裕)

●任侠梵鐘

(今野 敏)

●DTOPIA (デートピア)

芥川賞 (安堂ホセ)

●藍を継ぐ海

直木賞 (伊与原新)

●シフォンケーキの

しふおんくん

(荒田由香)

●ねずみのパンや

おいしいはなしにご用心

(上野与志)



第59回邑楽郡上毛かるた大会結果

○令和7年1月19日（日）
会場 邑楽町中央公民館 邑の森ホール

●小学生の部

■低学年 団体戦

優勝：吉田東／木村美織里・齋藤日奈
北村和葉・與川栞奈

第3位：住吉町／平社詩織・山下由依

伊藤千春・根本愛莉

■高学年 団体戦

優勝：住吉町／久保田律・根本和希
浦野琳香・平社莉乃

第3位：吉田東／齋藤詩・村田菜奈美・森戸洸貴・富田優凜菜

■低学年 個人戦

優勝：上横町／久保田芽衣

準優勝：上横町／三ツ森瑠夏

■高学年 個人戦

優勝：住吉町／石塚莉衣沙

準優勝：吉田東／江本來未

●中学生の部

■団体戦

準優勝：吉田東／江本恋々実・齋藤佑紀
石塚琉華

第3位：富士之越／風間來駕・若林紅葉
新藤柚香・石関秀也



■個人戦

準優勝：上横町／小倉明莉

郡大会の優勝チーム・優勝者が県大会へ出場しました。

第76回上毛かるた競技県大会結果

○令和7年2月9日（日）

会場 ALSOKぐんま武道館（前橋市）

●小学生の部

■低学年 団体戦

優勝：吉田東／木村美織里・齋藤日奈
北村和葉・與川栞奈

■高学年 団体戦

第4位：住吉町／久保田律・根本和希
浦野琳香・平社莉乃

第11回邑楽郡ドッチビー大会結果

○令和7年2月16日（日）

会場 いずみ総合公園MOTEGI

大泉町民体育館

準優勝 吉田東子ども会

第3位 上横町子ども会



へんしゅうつぎ

立春を迎えたが、まだまだ寒い中、ロウバイが見頃です。蠟細工のような透明感の花びらが青空に映える風景は美しい。鮮やかな黄色の花と甘い香りに心が癒やされて、春の近づきを感じます。

〈ひ〉

寒さに強かったはずの私、近くのコンビニぐらいなら素足にサンダルは普通、そして薄着しかし40歳を超えたあたりから身に凍みるようになり、50歳を過ぎると飲み物も温かくなり、寒さで体の動きも悪い。今では温かい部屋から出たくない。朝など、ファンヒーターの前を陣取っている。あゝ年はとりたくない。

〈浩〉

最近ではシニアデーやシルバー割引など、年寄りに寄り添った催しがされている。総理が代われれば年配者への配慮も、もっと増えるのか期待してしまうこの頃・・・

〈艶〉